

医療リベラルアーツ 責任者：微生物学講座・分子微生物学分野 佐々木 実教授
 病理学講座・病態解析学分野 入江 太郎教授

第3学年 前期・後期

講義
 前期 10.5時間
 後期 7.5時間

教育成果（アウトカム）

他領域で活躍している講師による講義・演習を通して、多様な価値観を持つ他者を理解し、広い視野に立った物の見方や考え方が形成される。歯科医療に必要な専門英語を習得することにより、医療に必要なコミュニケーションスキルの向上と構想力が養われる。（ディプロマポリシー：1, 4, 6, 7）

事前学修内容及び事前学習時間（30分）

ユニット1～7については、シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、一般書やインターネット等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。事前学習内容をノートにまとめ当日持参すること。

ユニット8～12については、各回到達目標の内容に関し教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分を要する。WebClassにテキストの音声ファイルを公開する。適宜、事前学習内容の発表時間を設ける。

講義日程

ユニット1～8の講義においてはディスカッション形式を取り入れて行う。

ユニット9～11は小人数のグループ学習形式により行う。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]
4月9日（金） 3限 講義 ディスカッション形式	川村 央隆 （岩手県国際交流協会）	ユニット1 多文化共生 外国人患者への対応方法を習得する。	1. 多文化共生社会の定義を述べる。 2. 異なる価値観、異文化理解の必要性を述べる。 3. 外国人患者が来た時の対応方法を述べる。 アクティブラーニング：ディスカッション形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域についてインターネット等で検索し講義に望むこと。 [A-4-1]-①、②]
4月23日（金） 3限 講義 ディスカッション形式	島貫 亮一 （トミーインターナショナル）	ユニット2 矯正歯科材料の開発から販売まで 歯科材料の製品化までの流れを理解する。	1. 歯科材料のマーケティングを説明する。 2. 製品の企画、開発、販売の流れを述べる。 3. 企業の分業体制を説明できる。 4. 企業がグローバル化する背景を述べる。 アクティブラーニング：ディスカッション形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域についてインターネット等で検索し講義に望むこと。 [A-2-2-①、② D-1-①、⑤、⑥]

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]
4月30日 (金) 3限 講義 ディスカッション形式	小野寺 憲一 (岩手医科大学 総合保安対策 室長)	ユニット3 モンスターペイシエント への対応 患者とのトラブル防止及 び回避方法を習得する。	1. 医療と悪質クレームの関係、およびクレ ームの例を述べる。 2. モンスターペイシエントのタイプを列 挙する。 3. 診療時に暴力事案が発生した場合の処 理要領を述べる。 アクティブラーニング：ディスカッショ ン形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域に ついてインターネット等で検索し講義に 望むこと。 [A-4-2]-①～⑦]
5月7日(金) 3限 講義 ディスカッション形式	矢野 明 (岩手生物工学 研究センター)	ユニット4 食と健康 地域の農林水産資源が有 する健康機能性について 学び、疾病予防への活用 可能性を理解する。	1. 食の機能を知る。 2. 日本社会の人口構成変化を背景とし た、健康づくりの重要性を学ぶ。 3. 岩手県の農林水産資源に含まれる有効 成分や、その活用事例を知る。 アクティブラーニング：ディスカッショ ン形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域に ついてインターネット等で検索し講義に 望むこと。
5月14日 (金) 3限 講義 ディスカッション形式	吉田 亮 (ホテルメトロ ポリタン)	ユニット5 接客とクレーム処理 良好な対人関係を築くた め、ホテルサービスを事 例として提示し、接客の 特性とサービスの満足 度、およびクレームの発 生メカニズムを習得す る。	1. 接客を定義し、その特性を述べる。 2. 事前期待と実績評価の関係を説明する。 3. サービス(接客)の満足度の決定要素を 列挙できる。 4. クレーム発生メカニズムとその原因 を分析し、対応策を述べる。 5. 実務上難しい取組と簡単な取組を説明 できる。 アクティブラーニング：ディスカッショ ン形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域に ついてインターネット等で検索し講義に 望むこと。 [A-4-2]-①～⑦]
5月21日 (金) 3限 講義 ディスカッション形式	二瓶直登 (福島大学食農 学類准教授)	ユニット6 食品と放射能 放射能事故による人体へ の影響を正しく理解す るため、食品の放射線学的 安全性について修得す る。	1. 放射線被ばくに関する単位を列挙する。 2. 外部被曝と内部被曝の違いを述べる。 3. 身の回りの放射線について述べる。 4. 体内と食品中の自然放射性物質を列挙 する。 5. 食品の放射能に関する基準値の考え 方を説明する。 アクティブラーニング：ディスカッショ ン形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域に ついてインターネット等で検索し講義に 望むこと。また、スマートフォン等 を利用したクイズを講義中に行う。 [B-2-4]-①、②]

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]
5月28日 (金) 3限 講義 ディスカッション形式	堀江 皓 (岩手大学名誉教授)	ユニット7 産学連携による地域産業おこし 産学連携による地域産業おこしについて理解する。	1. 我が国の産学連携の歴史について説明する。 2. 産学連携機関とその役割について説明する。 3. 産学連携の具体的手法と技術移転例について説明する。 アクティブラーニング：ディスカッション形式の講義を行う。 ICT、事前学習：講義内容に準じる領域についてインターネット等で検索し講義に望むこと。 [A-8-1]-①~③]
9月13日 (月) 3限	James Hobbs 教授 (教養教育センター外国語学科英語分野)	ユニット8 医学／歯科の基本用語 (1) 基礎的な医学／歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 [A-7-2)-①]
9月15日 (水) 1限	DTP 担当教員	ユニット9 医学／歯科の基本用語 (2) 基礎的な歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. DTP 分野に関連した歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。 [A-7-2)-①]
10月8日 (金) 1限	TxAD 担当教員	ユニット10 医学／歯科の基本用語 (3) 基礎的な歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. TxAD 分野に関連した歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 [A-7-2)-①]
10月18日 (月) 1限	TxAD 担当教員	ユニット11 医学／歯科の基本用語 (4) 基礎的な歯科用語を習得する。	1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. TxAD 分野に関連した歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。 [A-7-2)-①]
2月10日(木) 1限	入江太郎教授 (病態解析学) 間山寿代准教授 (歯科矯正学)	ユニット12 医学・歯学の基本用語／ 演習1(到達度評価試験)	1. 客観的な評価(到達度評価試験)を受け、達成度と理解度を知る。 2. 結果のフィードバックを受け、英語での理解度、コミュニケーション力の向上をはかる。

成績評価方法

1. ユニット1～7までは、各ユニットで提出したレポートで評価する。
2. ユニット8～12までは、英語到達度評価試験で評価する。
3. 本科目（医療リベラルアーツ）の評価は、前者（レポート）を7/12、後者（英語到達度評価試験）を5/12の割合で算出し、総合評価点とする。
4. ユニット1～7で欠席した場合、あるいは期日内にレポート提出がない場合は、当該ユニットの評価を0とする。
5. 総合評価点が65点未満の学生には、全範囲（ユニット1～12）を対象とする再試験を課す。

特記事項・その他

- ・スマートフォン等を利用したクイズを講義中に行う場合、指示に従いインターネットに接続できるように準備すること。
- ・ユニット8～12の専門英語に関しては、WebClassにテキストの音声ファイルを公開するので、活用すること。
- ・英語到達度評価試験により達成度と理解度を評価し、試験答案の返却（フィードバック）をおこなう。各々個人で、英語での理解度、コミュニケーション力の向上に努めること。